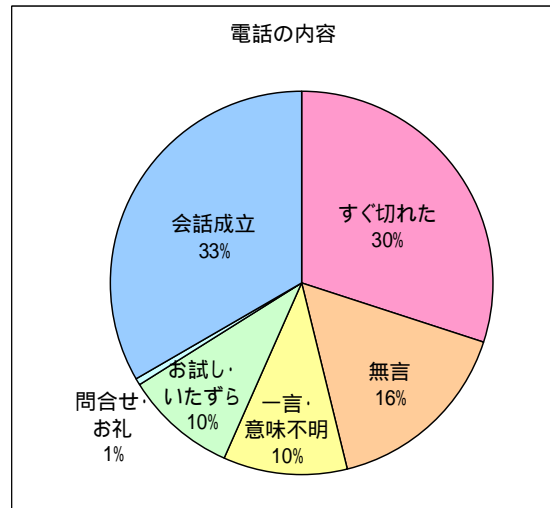


2009年10月 全国のチャイルドライン実施報告  
 (チャイルドライン・データベースより 2009年12月3日現在の数値)

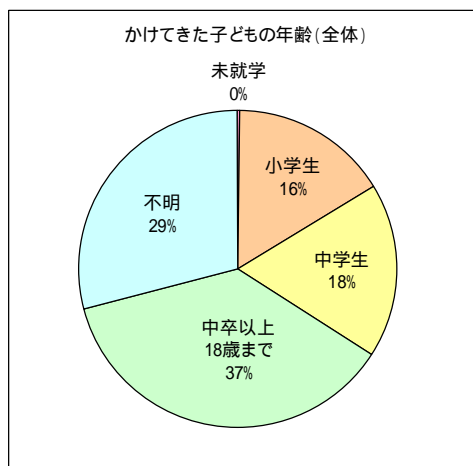
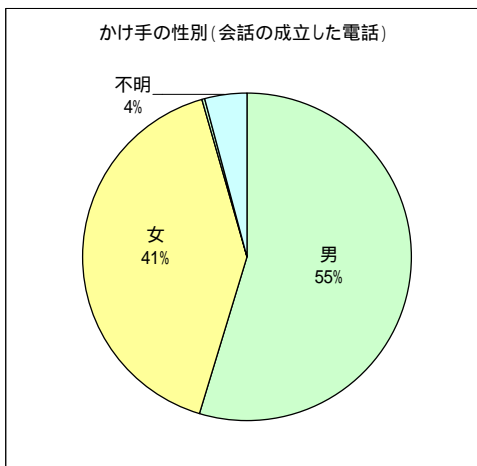
**全体の様子**

2009年10月に全国のチャイルドラインで着信した電話は16,047件でした。  
 そのうち、「すぐ切れた」「無言」が7,420件46%、「一言・意味不明」「お試し・いたずら」が3,193件20%、「問合せ・お礼」が97件1%で、実際に会話が成立した電話は5,337件33%でした。  
 会話が成立した電話はおよそ3本に1本ということになります。

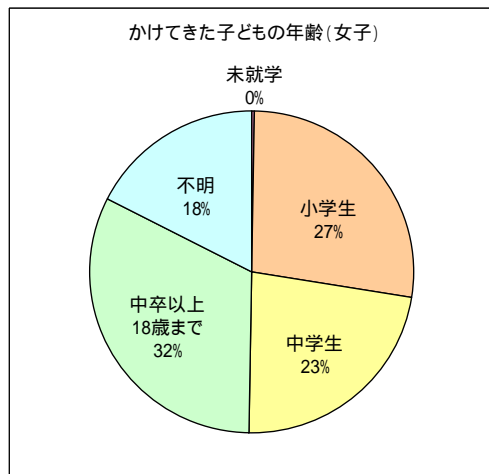
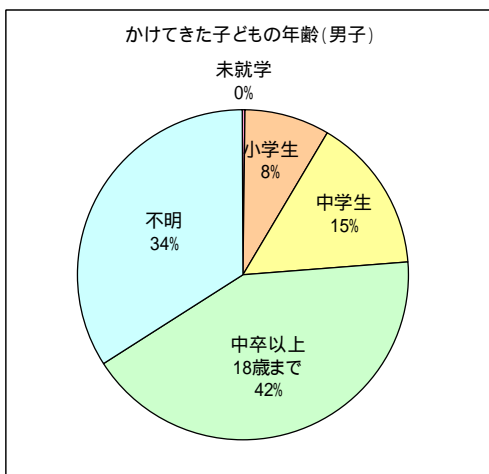


**かけてきた子どもの性別・年齢**

会話が成立した5,337件のうち、かけ手の性別をみると、男子は2,927件55%、女子2,172件41%、性別不明やその他が4%で、女子より男子の方が多く電話をかけてきています。年齢では、中学卒業以上18歳までの割合が37%と最も多くなっています。



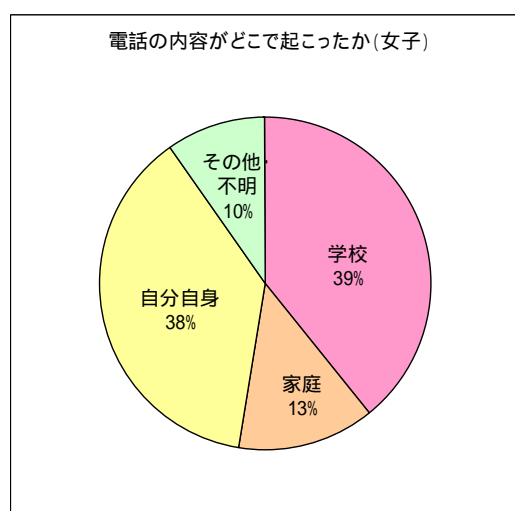
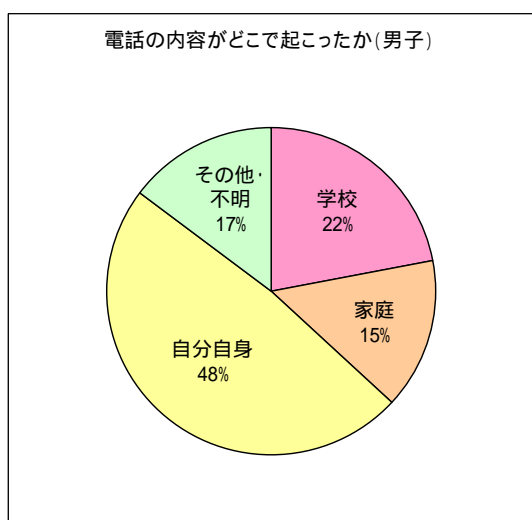
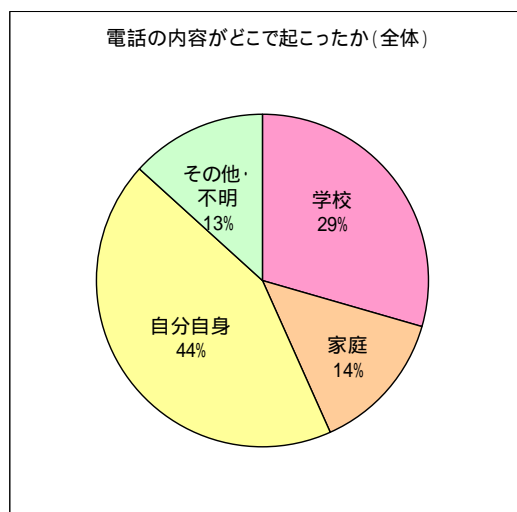
性別ごとの年齢では男子が中学卒業以上18歳までの比率が42%と高いのに対し、女子は中学卒業以上18歳までの比率が32%と多いものの、ほかの年代との差は少なくなっています。



## 電話の内容

電話で話された内容がどこで起こったことか、については「学校でのこと」が29%、「家庭でのこと」が14%、「自分のこと」が44%、「その他・不明」が13%でした。

また、電話の内容項目では、性に関する悩みが17%となっています。その次には雑談・話し相手を求める電話が多く、友人や親との人間関係に関するもの、心の不安を訴えるもの、いじめについての内容などが多くなっています。性に関する電話は男の子に多く、女の子は特に人間関係での悩みが目立ちました。



## 電話の内容項目(多いもの5項目)

内 容 別 無言など除く					
全体	%	男子	%	女子	%
性	17.2%	性	26.6%	人間関係	23.2%
雑談・話し相手	15.0%	雑談・話し相手	15.1%	雑談・話し相手	15.6%
人間関係	13.5%	心の不安	7.4%	心の不安	14.3%
心の不安	10.3%	人間関係	6.8%	いじめ	9.7%
いじめ	7.5%	セックス・テレフォン	6.5%	恋愛・異性関係	8.3%
その他	36.5%	その他	37.7%	その他	29.0%

掲載しているデータはチャイルドライン・データベースにより集計されたものです。2009年12月3日までに入力されたデータを使用しています。データベースに参加しているのは全国60のチャイルドラインで、入力作業が済んでいないところもあり、2009年10月に受けたすべての電話のデータではありませんが、全体の傾向を表しているものと推測されます。